

920MHz マグネットアンテナ
M920NR-5-SMAP
取扱説明書

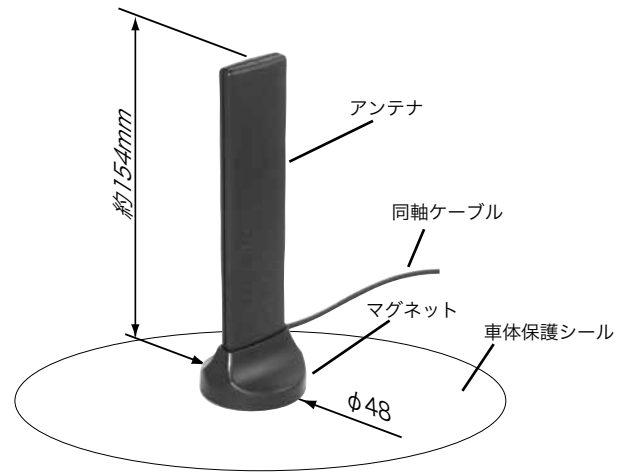
5m
タイプ

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

特長

本製品は 920MHz 帯マグネットアンテナです。無線機器に接続することにより機能するものです。主に屋内外の磁性体の筐体に磁石の吸着力で簡易的に設置することを想定し設計されております。

構成部品（各部の名称）



安全上のご注意 (必ずお守りください)

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ず遵守してください。

注意：

この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

コネクタを濡らさないでください。

ペットの尿やその他液体が入ると、同軸ケーブルに浸透し故障の原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

乳幼児の手の届かない所に保管または設置してください。

けがなどの原因となります。

ペットなどのいたずらによる破損に注意してください。

ペットなどがある場所では、アンテナ、ケーブル及びコネクタに噛みついたり、破損しないよう保管または設置してください。

雷が鳴りだしたらアンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

人の多い場所では使用しないでください。

アンテナの突起物が他人に当たり、けがの原因となります。

ケーブルを極端に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。

ケーブルが断線し、故障の原因となります。

外観の変形、故障、破損の可能性がある場合は、直ちに使用を中止してください。

そのまま使用を続けると、アンテナ及び通信機器本体の故障の原因となります。

分解、改造をしないでください。

けがや事故または故障の原因となります。

不安定な場所へ設置しないでください。また、ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。

落下して、けがや故障の原因となります。

本製品を水没するような環境へ設置しないでください。

本製品は、JIS Z2371 による塩水噴霧試験方法のうち中性塩水噴霧試験の 72 時間連続運転に準拠しています。また JIS による「IPX6」に適合しております。IPX6 は「強力なジェット噴流水によっても有害な影響を受けない」もので、水中における使用を想定していません。

取り付けしたアンテナを外す場合は、ケーブルを引っ張ったり無理に外したりしないでください。

落下して、けがや事故または故障の原因となります。

磁気製品にアンテナを近づけないでください。

磁気媒体の保存内容を破損し、機器の故障の原因となります。

警告：

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

自動車への設置は安全第一を考慮してください。

本アンテナは平成 21 年度新保安基準に適合しています。主に自動車などの外部に設置することを想定しています。通法の改正により、2004 年 11 月 1 日から運転者の運転中の携帯電話の使用は、罰則の対象となります。

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では使用しないでください。

電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼす場合があります。医療機関内での使用については各医療機関の指示に従ってください。

高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くに、携帯電話に接続された状態のアンテナを設置したり、または近づけないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

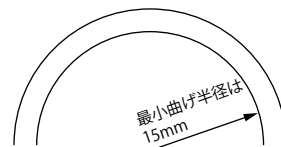
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医療用電気機器火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器などをご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

火のそばやストーブのそばなど、高温の場所での使用、放置はしないでください。

発熱、発火などの事故または故障の原因となります。

ご使用にあたって

- このアンテナを付けたまま立体駐車場、洗車機などに車を入れないください。アンテナを天井に当てたり、洗車ブラシにアンテナ及びケーブルを巻き込ませたりするなどして損傷します。
- ご使用の際は必ずコネクタを外部アンテナ端子に接続してください。
- 極端な高温、低温は避けてください。周囲の温度は、 -30°C ～ 85°C 、湿度は25%～85%の範囲でご使用ください。
- アンテナ本体を落下させたり強い衝撃を与えたりしないでください。
- しっかりと吸着できるよう平滑な面に取り付けてください。
- 金属製の物体に囲まれた場所でのご使用は、電波の状態が悪くなる恐れがありますので避けてください。
ノイズを発生する電源やネオンを避けて設置してください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。(アンテナ等の変色や変形の原因となります。) 汚れ等を拭き取る場合は柔らかい布で乾拭きしてください。
- ケーブルの最小曲げ半径は約15mmです。この大きさ以下で曲げるとケーブルへの負担が増して断線しやすくなります。また、この範囲内であっても繰り返し屈曲させますとケーブルが断線します。



1. アンテナの取り付け方法

- (1) 凸凹がない水平面部へ設置してください。取り付ける面を雑巾などで良く拭き汚れを落とします。その後充分に乾かします。
- 金属製の車体に保護シールを貼り、マグネットで吸着させてください。

2. アンテナの取り付け向き

- (1) アンテナは垂直に取り付けてください。進行方向に対してケーブルは後ろになるよう取り付けてください。
- ケーブルの長さは、約5mです。
 - 車体や積載物で電波が妨げられないような場所を選んでください。
 - 走行中または運用中にケーブルが動かないように、要所を市販のケーブルランプなどで固定してください。
- (2) アンテナの防水性ですが、レドーム内に入った水は抜けるような構造になっております。しかしながらアンテナの天地を逆さまに設置しますと、レドーム内に入った水が抜けなくなりますので御留意ください。

3. ケーブルの引き込み

- ケーブルは、ドアやハッチなどの隙間を利用して室内に引き込んでください。
- ケーブルに弛みが生じないよう配線してください。
- 配線ルートが決まったらドアやハッチを開閉してケーブルが損傷しないことをあらかじめ確認してください。
- ケーブルの室内引込口に、防水処理を充分行なってください。

4. コネクタの接続

- (1) アンテナの SMA コネクタを、機器などに接続する際はトルクレンチなど SMA 専用工具を使用して接続してください。
- SMA コネクタの締付けトルク：59～98N(6～10kgF・cm)。

